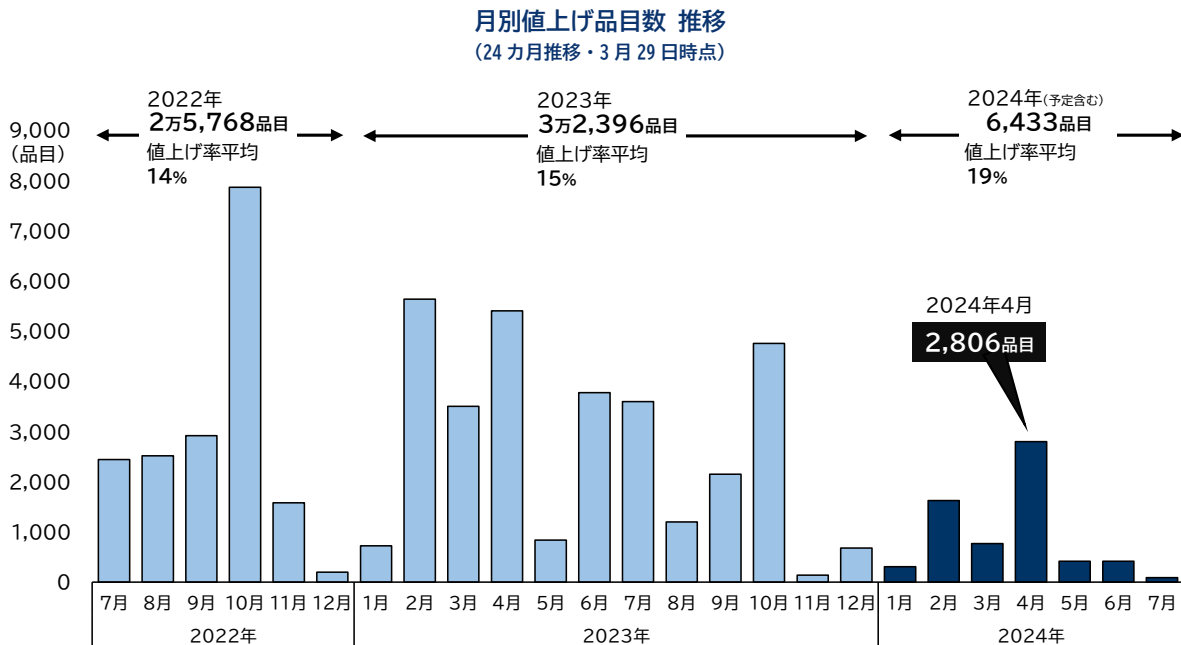


定期調査：「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 4 月

4 月の食品値上げ 2806 品目

半年ぶりの値上げラッシュ 「原材料高」値上げ再燃

帝国データバンクは、2024 年 4 月以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。



【注】 調査時点の食品上場105社のほか、全国展開を行う非上場食品90社を含めた主要195社の2022-24年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

次回の調査発表日は、2024 年 4 月 30 日(火)午前 9 時

調査結果（要旨）

- 4 月の食品値上げは 2806 品目、年間は 6 千品目突破 「原材料高」値上げ再燃
- 4 月の値上げ、「加工食品」が 1 年ぶり 2 千品目超え ハム・ソーセージで一斉値上げ
- 「天候不順」が各食品に影響 「円安」の進行も懸念材料

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

4月の食品値上げは2806品目、年間6千品目突破「原材料高」値上げ再燃

主要な食品メーカー195社における、家庭用を中心とした4月の飲食料品値上げは2806品目を数え、値上げ1回あたりの平均値上げ率は月平均約23%となった。前年同月の5404品目に比べて2598品目・48.1%減と、2024年以降の減少局面で初めて減少率が50%を下回った。単月で2千品目を超える値上げが常態化していた前年半ばまでに比べると少ないものの、24年7月までの推移では年内で最も多い水準となった。

2024年の値上げ品目数は7月までの累計で6433品目となり、年間の平均値上げ率は19%に達した。23年の値上げ予定品目で6千品目到達が判明したのは22年11月時点だったのに対し、24年分では同年3月と、前年より4カ月遅いペースだった。

2024年の値上げでは、前年に比べて人件費や物流費の増加、円安水準の長期化などの要因が拡大した。24年(1-7月)に予定される値上げ品目のうち、「円安」(29.4%)と「人件費」(24.4%)は23年同期を大幅に上回る水準だった。なかでも「人件費」では、最低賃金の上昇以外にベースアップなど賃上げ由来の要因も出始めた点が特徴となる。

「原材料高」(89.1%)由来の値上げは、輸入小麦粉の価格引き上げといった要因を受けた2023年同期を下回る水準だった。一方、24年3月以降はオリーブ油やゴマ、ノリ、カカオ豆など、猛暑や干ばつなど天候不順を要因とした不作により販売価格を引き上げた食品や飲料が相次いでおり、「原材料高」値上げが再燃しつつある。

4月の値上げ、「加工食品」が1年ぶり2千品目超え ハム・ソーセージで一斉値上げ

2024年4月の値上げは、ハム・ソーセージなど畜肉製品や冷凍食品など「加工食品」が2077品目を占め、全食品分野で最も多かった。加工食品が単月で2千品目を超えたのは、23年4月(2275品目)以来、1年ぶりとなる。「調味料」(369品目)は2カ月ぶりに100品目を超え、だし製品を中心にトマトケチャップ、唐辛子など香辛料製品が目立った。「酒類・飲料」(287品目)はウイスキーなどの洋酒、トマトジュース、即席コーヒーなどが多かった。

値上げ要因の推移 (品目数ベース)

	2024年		2023年	
	1-7月	1-7月	通年	
原材料高	89.1%	98.0%	95.9%	
エネルギー	59.3%	84.6%	80.6%	
包装・資材	68.1%	65.4%	60.6%	
物流費	58.4%	57.6%	58.3%	
円安 (為替の変動)	29.4%	14.7%	11.4%	
人件費	24.4%	10.2%	9.1%	

食品分野別の値上げ品目数

	2024年			2023年	2022年
	1-7月 品目数	値上げ率	うち4月 品目数	1-7月	1-7月
加工食品	3,661	13%	2,077	10,198	4,041
調味料	1,074	16%	369	5,536	2,408
酒類・飲料	834	27%	287	2,764	943
菓子	484	17%	73	1,662	874
乳製品	97	14%	0	917	439
パン	0	—	0	1,663	1,467
原材料	283	50%~	0	736	514

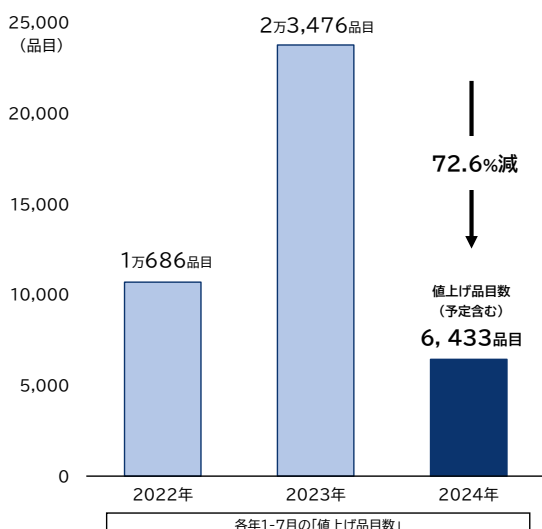
[注] 値上げ要因には一部重複を含む。2023年は24年3月末時点の最新値

今後の見通し：「天候不順」が各食品に影響 「円安」の進行も懸念材料

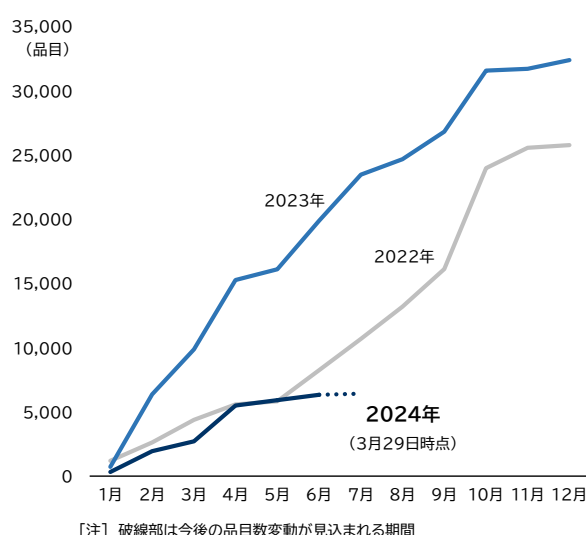
記録的な猛暑や干ばつ、長雨など「天候不順」の影響で不作となったことから原材料価格が上昇し、関連する食品群ではコスト増を吸収できずに値上げを余儀なくされたケースが目立ち始めた。2024 年 1-7 月における「原材料高」由来の値上げは、品目数ベースで 9 割の水準に迫っている。また、1 ドル 150 円前後の円安水準により、輸入コストの押し上げによる原材料高も顕在化している。23 年秋ごろから沈静化していた「原材料高」や「円安」を理由とした値上げが、今夏以降に本格化する可能性がある。

足元ではコストアップ先行の値上げが続くなか、賃上げによる人件費の増加を販売価格へ転嫁する動きや、「2024 年問題」に関連した物流費の増加に伴う値上げもみられ、「原材料コスト」以外の要因による値上げは各食品メーカーで浸透していくとみられる。ただ、家計の消費支出に占める食費の割合を示す「エンゲル係数」が 2023 年には 27.8%に達し、約 40 年ぶりの高水準を記録した。2 年に及ぶ食品の値上げラッシュに晒された消費者の購買力は、節約志向の強まりから低下傾向が続き、販売数量の減少などに直結しやすい多品目・大幅値上げには慎重な判断も求められている。2024 年の値上げは、原材料高などが押し上げる形で月平均 1 千品目前後、年間で最大 1.5 万品目前後の緩やかな値上げペースが当面続くと想定される。

各年 1-7 月の「値上げ品目数」



実施ベースでの値上げ品目数 推移



[注] 品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

参考：月別の値上げ品目数推移

年月	食品分野別							単位:品目	
	合計	加工食品	調味料	酒類	菓子	乳製品	パン	原材料	
2022年	25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598	
2023年	32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865	
2024年	6,433	3,661	1,074	834	484	97	0	283	
2022年	7月	2,443	557	13	587	164	3	819	300
	8月	2,516	2,013	47	36	393	0	27	0
	9月	2,920	1,138	1,030	37	453	225	0	37
	10月	7,864	2,019	1,840	3,778	171	48	0	8
	11月	1,583	257	508	263	66	480	0	9
	12月	199	0	120	6	10	33	0	30
2023年	1月	723	382	180	9	84	0	7	61
	2月	5,639	3,137	1,394	797	209	20	3	79
	3月	3,503	1,776	478	496	613	19	27	94
	4月	5,404	2,275	1,022	948	316	769	0	74
	5月	837	180	169	388	40	31	29	0
	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6	194
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591	234
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0	9
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0	120
	11月	139	5	39	77	18	0	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0	122
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0	86
	3月	767	444	66	73	149	35	0	0
	4月	2,806	2,077	369	287	73	0	0	0
	5月	417	97	0	253	1	0	0	66
	6月	416	226	30	21	130	0	0	9
	7月	91	78	0	13	0	0	0	0
前年(同月)比									単位:%
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023年	25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6	
2024年	△ 80.1	△ 69.1	△ 86.7	△ 86.5	△ 78.7	△ 93.7	△ 100.0	△ 67.3	
2023年	1月	△ 39.2	-	△ 64.0	-	104.9	-	△ 98.9	1120.0
	2月	297.1	152.4	1809.6	-	596.7	150.0	△ 40.0	29.5
	3月	99.0	87.9	△ 38.2	2154.5	20333.3	375.0	-	683.3
	4月	348.8	490.9	773.5	13442.9	58.8	88.9	-	△ 16.9
	5月	233.5	-	131.5	2325.0	△ 74.7	-	-	△ 100.0
	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-	351.2
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3	△ 22.0
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0	-
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-	△ 75.7
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-	1400.0
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-	△ 100.0
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0	100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0	8.9
	3月	△ 78.1	△ 75.0	△ 86.2	△ 85.3	△ 75.7	84.2	△ 100.0	△ 100.0
	4月	△ 48.1	△ 8.7	△ 63.9	△ 69.7	△ 76.9	△ 100.0	-	△ 100.0
	5月	△ 50.2	△ 46.1	△ 100.0	△ 34.8	△ 97.5	△ 100.0	△ 100.0	-
	6月	△ 89.0	△ 86.0	△ 98.2	△ 77.7	△ 17.7	△ 100.0	△ 100.0	△ 95.4
	7月	△ 97.5	△ 90.7	△ 100.0	△ 59.4	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0